

議題	第八回運営推進会議
日時	2020年2月18日(火) 10:30~11:30
場所	ふじしろデイサービス
出席者	(順不同敬称略) 藤代町町内会長 Y様 藤代町民生委員 N様・I様・S様 三島地区地域包括支援センター O様 ふじしろデイサービスセンター長 渡部浩考 ふじしろデイサービス管理者 松本順子 ふじしろデイサービス総括 渡部美保子 (議事録作成者) 渡部浩考 (議事進行者) 渡部浩考
会議の詳細	
<ul style="list-style-type: none"> ● ごあいさつ (センター長 渡部浩考) ～出席者のご紹介、本会議の趣旨(目的)について～ ● ふじしろデイサービスのご紹介 (センター長 渡部浩考) <ul style="list-style-type: none"> ・ 現況/ご利用状況等 ・ ご新規様の相談が減少傾向なのでステップアップを目指していく ・ 2020年の2月に2度目の認可更新が完了しました。3期目がスタートしています。 ・ 人材について。 認知症ケアに重点を置いて認知症関連の研修の受講や資格取得を支援しています。 ・ 毎月の町内カフェは季節を感じながらのイベントとなっています。 ・ 3月には藤代町内カフェで認知症ミニ講座を実施します。 ● ふじしろデイサービスの活動 (管理者 松本順子) <ul style="list-style-type: none"> ・ 関係事業所との共同企画 ・ 藤代公園の掃き掃除 ・ 外食企画、買い物企画。 ・ ボランティア (メイクセラピー、歌唱ボランティア) <p>※写真を投影(プロジェクター)しながらの活動報告</p> ● 2020年度について 質の向上は継続していかなければならない ICT化は避けては通れない。事業所としても2月よりタブレットが導入されました 小規模事業所の運営環境は厳しい。姉妹事業所との連携を強化していきます。 	

● 意見交換

総括 渡部

おかげさまで 2 期 12 年の認可期間が経過して 3 期目がスタートできました。最初はよそ者としてスタートしたふじしろデイですが、やっと地域の一部になれたと感じています。

町内会長 Y 様

藤代町は、そもそも寄せ集めの町ですから、50 年前は全員がよそ者だったのです(笑)。時代の変化の中で、新たな町内活動が求められるようになり、ふじしろデイには夏祭りやぼかぼか大会など一緒に手探りの活動を推進してもらいました。デイサービスの立地が良いこともあり、町民も出入りしやすく良い活動拠点になれたと思います。

三島市の自治会長賞もいただくことができました。

三島包括 O 様

恥ずかしながら受賞の件は知りませんでした。地域の活動や特色が把握しきれていないと感じることもあります。反省です。地域包括は地域の課題を扱っていく役割として「地域ケア会議」というものも行っているの、様々な課題についても投げかけて欲しいと思います。

民生委員 I 様

藤代町の地域とデイの連携のように、こういった取り組みを各町へ展開していかないと、地域で支えるという状況にはならない。医療機関で働いていたことがあるが、自宅(地域)へ患者さんを戻すというときに、安心して地域に戻せる状況にないのが現状だと思う。地域でお互いを支え合っていくというモデル造りが必要だと感じています。

町内会長 Y 様

藤代町は三島市が設計・開発したモデル地区だったはずですね。

三島包括 O 様

独居・高齢化は介護保険だけでは支えきれないと思います。少しずつ地域で支える取り組みも出てきています。健幸マップにて各地域の活動も発信しています。見守り活動などへ繋がっていくと良いのですが。

総括 渡部

地域で見守ることはとても重要です。藤代町の市営住宅も大変ですね。

民生委員 N 様

市営住宅の A 棟は満室だが、デイサービスへ出かけていくような人は 2 名ぐらいしかみた

ことがない。みんなどういう生活をしているのかが把握出来ない。こういうご時世だから仕方ないが、ドアが閉まって施錠もされているので気軽に声をかけたり様子を見たりすることもできない。心配な方はたくさんいる。

民生委員 S様

昔の市営住宅は建物の作りも古かったが、ベランダや庭などから顔を見せ合ったり出来て良かった。今は1軒ずつが孤立してしまっていて、1軒ずつを把握するための努力をしなければならぬ。とてもやりきれない。

民生委員 N様

亡くなっている人もいる。1週間経過して見つかる人もいる。ヘルパーさんや来訪者が発見者になったり、電気が付きっぱなしで気づくこともある。一方で全く誰も訪ねてこない人もいる。小窓ぐらい鍵をかけないでおいてくれると、ヒョイと覗き込んで声がかげられるのだが。

民生委員 S様

生活保護の方のリストは渡されるが、生活保護の方は行かなくて良い。と言われているので行かない。でも心配。何をどこまでやればいいのか。本当にキリがない。

総括 渡部

見守りは地域の仕事としてやっていくしかないですね。

民生委員 N様

80歳以上の家庭にはドンドン入って行って確認・お節介をやってよい！としてくれればいいのか。と思うことがある。

民生委員 S様

地域がそういう方たちを受けきれぬ力を持っていないと、災害など何かのときに動けなくなってしまうと思う。情報交換を普段の付き合いの中で行うことがイチバンの近道なのに。

町内会長 Y様

これまでの町内会は、防災訓練などの地域活動を「やったフリ」だけしている。ほとんど役に立たないのでは無いかと感じている。当番制で1年で町内会長が交代しているようでは、時代に合わせた取り組みなんてできるはずがない。

総括 渡部

藤代市営住宅で亡くなっている人がそんなにいるなんてショックでした。

民生委員 I様

エンゼルハイムも独居が多いし、おそらく亡くなったのかなあと思われる空室も目立ってきました。悪くなってから見つかって遅い。もっと早い段階で拾えないとやれることが限られてしまう。もっと地域カフェを活用していくべきだと思う。

センター長 渡部：

地域包括が中郷地区⇒三島地区に変わったり、民生委員さんが任期の関係で変わったり、これまでとは違った意見も聞けてとても参考になりました。実態が見えると何かできるかもしれない。という行動のきっかけにもなります。貴重な意見をありがとうございました。今日は、お忙しいところ本当にありがとうございました。

なお、次回開催予定は2020年8月頃を予定しております。